

2025年12月12日

沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた研究推進事業 ———教育部門進捗状況

事業名：

project 1 「こどものウェルビーイング指標」作成に向けた調査研究

project 2 教育機関やサードプレイスを活用した教育支援プログラムの実践研究

研究代表者 教育学研究科 上間 陽子

教育部門のプロジェクト内容

Project 1 指標作成・効果測定に向けた調査研究

- CWI指標作成パート（上間陽子、長谷川裕、糸数温子）
- 実査パート（上間陽子、長谷川裕、糸数温子、多和田実）
- SORI指標測定パート（杉尾幸司）

Project 2 公教育と連携したヘルスリテラシー向上プログラムに関する実践研究

- メンタルヘルスリテラシーパート—こころとからだ（杉尾幸司）
- 困難を有するこどもたちに有効なサードプレイス活用に関する実践研究
（馬介在教育：上間陽子、コーヒー焙煎：金城満）

PROJEC2 サードプレイス →メンタルヘルス部門 →コーヒー焙煎部門



琉球大学

琉球大学おきなわこどもまんなかウェルビーイングセンター主催

高校生のための ウェルビーイングセミナー

自分を知り、つながりを育てる4つのセッション

参加費
無料

要事前
申し込み

全4回

受講推奨

会場

琉球大学 教育学部 本館2階 201教室
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

お申し込み方法

参加申し込みはQRコードまたはURLから
<https://forms.gle/3Z4PLt5RCb2D8W1h9>
 申し込み締切：各回1週間前



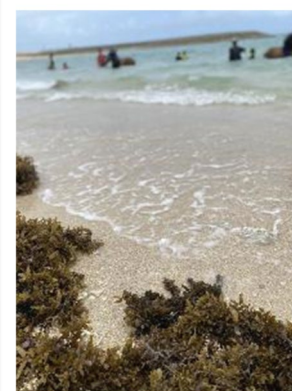
趣旨 琉球大学は、沖縄のこどもが将来にわたって幸福な状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができるように、地域課題に対応した横断的な研究や社会実装支援を行う研究拠点「おきなわこどもまんなかウェルビーイングセンター」を設置しました。その取り組みの一環として、高校生を対象にしたウェルビーイングセミナーを実施します。

2025年11月29日（土）9:30-11:30	2025年12月27日（土）9:30-11:30	2026年1月31日（土）9:30-11:30	2026年2月1日（日）9:30-11:30
第1回 タイプは決めつけじゃない — MBTIで“使い分け”を学ぶ 徳里 政亮 氏 株式会社Bowl 理事 中村 元紀 氏 琉球大学大学院教育学研究科 MBTI®による性格類型を“決めつけ”でなく使い分けとして理解し、短い解説とペア対話を通して、自己受容と相互理解を高めます。	第2回 問いでひらくリフレクション — 自分の言葉で語る 徳里 政亮 氏 株式会社Bowl 理事 中村 元紀 氏 琉球大学大学院教育学研究科 リフレクションカードを用いた内容と対話で価値観・選択基準を整理し、これまでの振り返りから次の一歩と判断を明確化。自分の言葉で語り、レジリエンスを高めていきます。	第3回 多様な生き方によれる — ヒューマンライブラリー① 森田 直広 氏 ヒューマンライブラリー沖縄 波名城 翔 氏 琉球大学大学院社会学部 ヒューマンライブラリーは多様な経験や背景を持つ人々を“本”として招き、対話を通じて理解を深める学習プログラムです。多様な価値観に触れることによって、自己理解と他者理解を深める契機となります。	第4回 “わたし”をひらく時間 — ヒューマンライブラリー② 森田 直広 氏 ヒューマンライブラリー沖縄 波名城 翔 氏 琉球大学大学院社会学部 ヒューマンライブラリー第2回は、参加者自身が“本”となり、自らの経験や思いを語り合うことで、互いに理解を深め合う場とします。

問い合わせ先：琉球大学おきなわこどもまんなかウェルビーイングセンター
 主催：琉球大学おきなわこどもまんなかウェルビーイングセンター
 TEL:098-894-5543 Email:h224170@cs.u-ryukyu.ac.jp



PROJECT2 サードプレイス →ホースセラピー(馬介在教育) 実施日:7月21日



PROJECT 2 サードプレイス →ホースセラピー(馬介在教育) 実施日:11月7日



今後の予定: 12月(小学校)
1月(小学校)
2月(特支)

PROJECT1 CWI指標①

初年度の調査設計方針ーウェルビーイングをどのような意味として考え測定するかー

- ① ウェルビーイング指標を作成するというより、ウェルビーイングを測定する(合成)変数を考案、それを盛り込んだ質問紙を作成、それを使って子どもたちを対象とした調査を行う。
- ② 単一のデータファイルを作成し、各ケースについて諸変数の値が並ぶという形。
- ③ 本調査では子どもとその保護者がセットになったデータ獲得を目指す。
- ④ (子どもについて)諸変数として、(ア)各ケースの主観的なウェルビーイング感覚、(イ)各ケースの活動・経験(トラウマ的体験なども含む)、(ウ)各ケースの周囲の環境諸要因(の当人による受けとめ)、(エ)(ア)と((イ)、(ウ)とも)既定・被規定関係にあると思われる各ケースの主観の諸要素(社会認識、攻撃性、ACEなども含む)(後述)。
- ⑤(ア)については、その諸相を考え対応する質問を考える。総合的な単一数値指標が算出できるかどうか試してみる。それらの前提として、当たり前だが、「ウェルビーイング」とは一体どのようなことなのかをよく考える。

cf. 溝上慎一(2023)『幸福と訳すな！ウェルビーイング論ー自身のライフ構築を目指して』東信堂

PROJECT1 CWI指標②

ウェルビーイングをどのような意味として考え測定するか？

何を明らかにしたいのか？

- ひとのWB感覚(ア)を、規定する「体験・経験」(イ)、WBが規定する「心理・意識・活動」(エ)、いずれにも影響を与える環境要因(ウ)
- (ア)が高い／低いほど、(エ)は高い／低い。
- (ウ)はその他の要因にどのように影響を与えるか

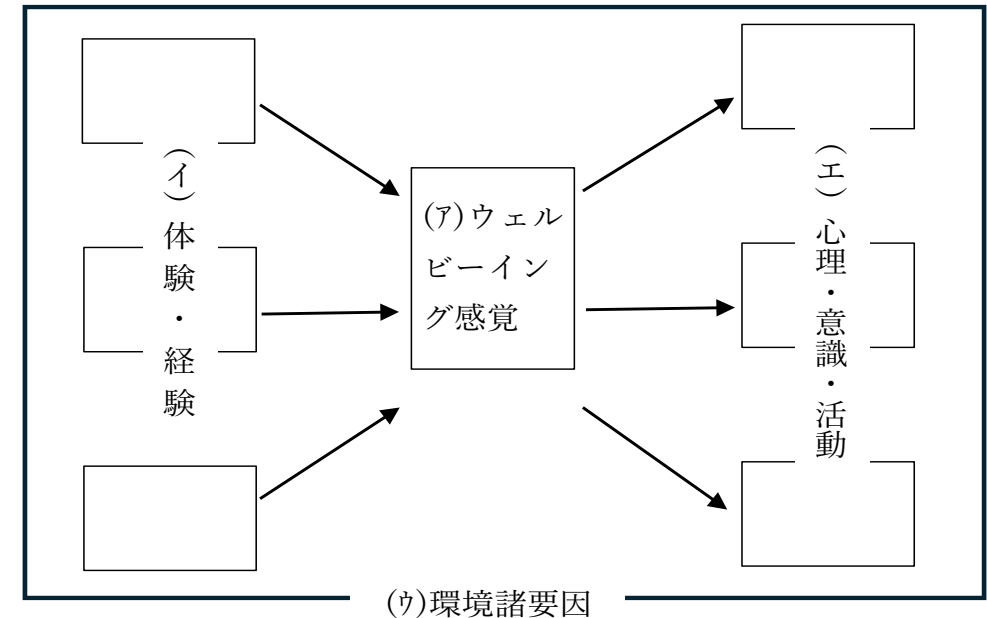


Figure 1 長谷川 1002 作成図

- Fig1 を「誰が (不) 幸か」ではなく「何がひとの生活を困難にしているか」という観点から「ひとが不幸な生活を強いられないようにする」ために、主観的／客観的ウェルビーイングの規定要因ならびに変数間の関係について明らかにする。
- 量的調査の実施 (1,2 年目) → 質的研究 (3 年目) ができるように設計する (『世界の悲惨』的な)

PROJECT1 CWI指標③

「沖縄の高校生の生活・人生・幸福観に関する調査」実査方針

- 予備調査としての位置づけ(保護者との紐づけなし)。
- 高校1年生を対象にする。
- * 経済要因、アルバイト、サードプレイスや親しい友人関係などといった諸々のファクターとのかねあい。
- 社会認識群内の環境要因を測定予定、宜野湾市内の高校2校、比較対象の高校1校を予定。
- 600票程度の配布完了。
- 調査期間:12月3日から12月20日前後。

→2025年予備調査(高校1年生)→2026年本調査(高校生・保護者)→2027年インタビュー調査

PROJECT1 CWI指標④ 項目布置



PROJECT1 CWI指標⑤

一質問指標(別紙資料参照)

沖縄の高校生の生活・人生・幸福観に関する調査

アンケート調査への協力のお願い

このアンケート調査では、高校生のみなさんが「幸せ」についてどのように考えているかを中心に、ふだんの生活や将来について考えていることをおたずねします。ご回答いただいた内容は、高校生のみなさんの現状をより正確に理解し、みなさんの環境をより良くしていくための大切な資料として活用します。

なお、この調査でお答えいただいた内容が、おうちの方や学校の先生とはありません。プライバシーはしっかり守られますので、どうぞ安心してください。ご協力のほどよろしくお願いします。

このアンケート調査の実施者および問い合わせ先は、下記のとおりでご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

〒901-2725 沖縄県宜野湾市喜友名1076番地(西番)

琉球大学 おきなわ子どもまななかウエルビ

調査担当: 上間・長谷

問い合わせ先: 岩下 TEL: 098-894-5543 Mail: h224170@c

【記入上の注意と提出について】

☆それぞれの質問には、回答番号に「○」をつけてください。

☆質問によっては()の中などに文字・文章を記入するところがある

☆意味のわからない質問・答えにくい質問は、とばしていただくか

☆間違えた答えや、正しい答えはありません。自分の思うままに書いて

☆ぜんぶ書き終わったら、封筒に入れて、テープで閉じて、期限までに提

【問1】 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 男 2. 女 3. その他

【問2】 おうちで、日本語以外のことばを使用しますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 日本語のみを使用している
2. 日本語以外のことばも使用しているが、日本語のほうが多い
3. 日本語以外のことばを使うことが多い

【問3】 あなたにとって学校は、どのようなものですか(①~⑦それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも 言えない	やや そう思う	とても そう思う
① 学校は楽しい	1	2	3	4	5
② 学校では安心して過ごすことができる	1	2	3	4	5
③ 学校の先生との関係は良好だ	1	2	3	4	5
④ 学校の授業はよくわかる	1	2	3	4	5
⑤ 学校では、自分の性格、価値観、意見などが尊重されている	1	2	3	4	5
⑥ 学校では、多様な考え方や文化が受け入れられている	1	2	3	4	5
⑦ 学校には、性別や個性について安心して話せる環境がある	1	2	3	4	5

【問4】 あなたにとって、「居場所」(安心できる居心地よい場所・活動・人間関係など)と感じられるものはありますか(あてはまるものすべてに○)

1. 学校
2. 学校の部活動
3. ボランティア活動
4. 習い事
5. 地域のクラブ(スポーツ・文化系)
6. アルバイト先
7. 図書館
8. 公民館・児童館
9. 公園
10. 推し活
10. おうち
11. 自分の部屋
12. インターネット空間
13. その他()
14. 「居場所」と思えるものはない

【問5】 あなたの生活環境は、どのようなものですか(それぞれあてはまるもの1つに○)

	全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも 言えない	やや そう思う	とても そう思う
① 学校への通学路は安全だ	1	2	3	4	5
② 水の安全性が気になる	1	2	3	4	5
③ 飛行機の音が気になる	1	2	3	4	5

【問6】 あなたは、どんなときに充実していると感じますか。(①~⑩それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも 言えない	やや そう思う	とても そう思う
① 友だちといるとき	1	2	3	4	5
② 恋人といるとき	1	2	3	4	5
③ 家族といるとき	1	2	3	4	5
④ 勉強しているとき	1	2	3	4	5
⑤ ボランティア活動をしているとき	1	2	3	4	5
⑥ 他人にわずらわされず、一人にいるとき	1	2	3	4	5
⑦ スポーツをしているとき	1	2	3	4	5
⑧ 趣味や「推し活」をしているとき	1	2	3	4	5
⑨ SNSや動画視聴をしているとき	1	2	3	4	5
⑩ ゲームをしているとき	1	2	3	4	5
⑪ アルバイトをしているとき	1	2	3	4	5
⑫ 充実していると感じるときはない	1	2	3	4	5

【問7】 あなたの友だちとのつきあい方はどのようなものですか。(①~⑦それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも 言えない	やや そう思う	とても そう思う
① 友だちに大切にされている	1	2	3	4	5
② 友だちをたくさん作るよう心がけている	1	2	3	4	5
③ 友だちといるとき、ひとりのほうが楽だ	1	2	3	4	5
④ 友だちからかわれたり、仲間外れにされたり、差別されたことがある	1	2	3	4	5
⑤ 自分に比べて何かメリットがある友だちを選ぶようにしている	1	2	3	4	5
⑥ 自分とは異なるところがある人(性別・国籍・障がいなど)と友だちになれる	1	2	3	4	5
⑦ 友だちとの関係に満足している	1	2	3	4	5

【問8】 あなたの成績は、クラスでどのくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 上のほう
2. やや上のほう
3. 真ん中あたり
4. やや下のほう
5. 下のほう

【問9】 あなたは、将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 高校まで
2. 専門学校まで
3. 短大・高専まで
4. 大学まで
5. 大学院まで
6. その他

【問10】 あなたは現在、家族との関係について、次のようなことがありますか。(①~⑬それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも 言えない	やや そう思う	とても そう思う
① 家族に大切にされていると思う	1	2	3	4	5
② 家族に勉強を教えてもらうことがある	1	2	3	4	5
③ 家族と料理をしたり、家のものを修理したり、一緒に作業をすることがある	1	2	3	4	5
④ 学校での出来事について話す	1	2	3	4	5
⑤ 勉強や成績について話す	1	2	3	4	5
⑥ 将来や進路について話す	1	2	3	4	5
⑦ 友だちについて話す	1	2	3	4	5
⑧ 社会の出来事やニュースについて話す	1	2	3	4	5
⑨ 家族とは話さない	1	2	3	4	5
⑩ 親からの期待が重荷だ	1	2	3	4	5
⑪ 家族にはいつも悩まされている	1	2	3	4	5
⑫ きょうだいは助け合っている (きょうだいがいらない場合には、どれにも○を付けない)	1	2	3	4	5
⑬ 家族との関係に満足している	1	2	3	4	5